

第6回 王寺町総合計画審議会

日 時	平成29年9月29日(金) 10:30~11:40
場 所	やわらぎ会館3階 小会議室2
出席者	委 員 楠本委員、北村委員、中川委員、直田委員、池内委員、井村委員、川辺委員、高島委員、仁井委員、西谷委員、藤岡委員、藤崎委員、若林委員、松井委員 中野理事、古川総務部長 事務局 幸田政策推進課長、稲葉総合戦略係長、海原総合戦略係主事 ランドブレイン株式会社 甲斐
次第	1. 開会 2. 王寺町総合計画の構成、これまでの審議内容について 3. 今後のスケジュール(案)について 4. 住民アンケートの実施について 5. 住民ワークショップ(案)について 6. 閉会
1. 開会	<p>事務局： 本日はお忙しい中、王寺町総合計画審議会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>前回の審議会の開催は平成27年12月1日ということで、平成28年に審議会を開けないまま、本日を迎えたことおわび申し上げます。再度本日の審議会において今後のスケジュールを提示させていただきお諮りさせていただきます。今後王寺町総合計画の策定に向けて改めて進めていきたいと思えますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、新たに委員になられた方のご紹介をさせていただきます。王寺町議会からご選出の議員が以前の西本委員、松岡委員から、楠本委員、北村委員に変わっています。楠本委員から一言ご挨拶お願いいたします。</p> <p>委 員： 皆様おはようございます。計画策定において審議していく中で、中川会長はじめ皆様にはご苦労をおかけしますが、ますます王寺町が奈良県一のまちになるような計画にしていだけますようお願いいたします。</p> <p>事務局： ありがとうございます。続いて北村委員よろしく申し上げます。</p> <p>委 員： 皆様おはようございます。今回から参加させていただきますのでよろしくお願いいたします。総合計画は王寺町にとりましての最上位計画ということで一生懸命頑張らせていただきます。皆様は平成25年から審議されてきたということですので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局： ありがとうございます。事務局の異動によりメンバーが変わっておりますのでご紹介させていただきます。理事の中野です。総務部長の古川です。政策推進課の稲葉、海原、私幸田です、よろしくお願いいたします。そして総合計画策定に係るコンサルティングをお願いしているランドブレイン株式会社からも出席いただいています。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは続きまして、本日の会議の委員皆様の出席数は1名欠席ですので14名であり、委員総数15名の過半数となりますので、王寺町総合計画審議会条例第6条第2項の規定によりまして、会議が</p>

成立しますことをご報告いたします。では開会にあたりまして、中川会長から一言ご挨拶をいただき、議事の進行をよろしくお願いいたします。

会 長： 改めまして皆様おはようございます。先ほどご紹介いただきましたように1年9か月ぶりとなりました。その間、いろいろと町の事情があったと理解しているつもりであり、皆様方におかれましてもご理解いただけているかと思えます。特にまち・ひと・しごと創生総合戦略を作ってほしいと総務省から依頼があり、対応出来た自治体と出来なかった自治体があったかと思えます。その中で王寺町は、総合戦略を優先し、その後本格的に総合計画に取り組むという姿勢に立たれたと理解しています。その関係上2年ほど前にほぼ完成がみられていた基本構想も少しずれが発生し、基礎工事からやり直すという段取りになります。ほかの枝葉の部分については、かなり完成に近かったと思っており、今後の総合計画の審議はかなり早く出来ると思えます。とはいえ委員の何名かも入れ替わって下さっていますので私としては、初心に戻ったつもりで取り組みたいと思っておりますので、ご指導ご協力よろしくお願いいたします。では早速審議に入りたいと思えます。

それでは今申し上げた通り前回から少し時間が経過しておりますので、案件「王寺町総合計画の構成、これまでの審議内容について」ご説明いただきます。よろしくお願いいたします。

## 2. 王寺町総合計画の構成、これまでの審議内容について 事務局説明

会 長： 何かわかりにくい点、再確認したい点ございますか。

委 員： 総合戦略を策定されたということですが、これについてとりまとめた資料はあるのでしょうか。

事 務 局： 以前にお渡しさせて頂いております。

会 長： それでは今後どうしていくかという事で案件「今後のスケジュール（案）について」事務局から説明をお願いします。

## 3. 今後のスケジュール（案）について 事務局説明

会 長： ご意見ご質問等ございますか。

それではこのスケジュールに沿って進めて頂くということになりますが、念のために確認しますと、総合計画は基本構想と基本計画のいわば二層構造になっており、基本構想については前回の審議会までである程度承認していましたが、前回から2年弱が経っているのでデータ修正が必要なものや、2年弱の間に状況変化がなかったのか、基本構想の根幹部分にかかわる環境変化が無いのかということを検討しなければならないので、それについてももう一度審議の対象としたいということです。その基本構想を踏まえたうえで、個別の分野別になっている基本計画を作っていくのですが、現在手元にあるものはすでに出来上がっているようにみえますが、今後の審議会に提案される前段階のもので参考の資料であり、行政内部で各部局が真剣に現在これは実現可能なのか、あるいは組み合わせはこれでいいのかなど、さまざまな内部検討をしているところです。内部検討をされている現時点のものを出すよう事務局に私が言いましたのでまだ未確定のものですが、この審議会に提出されたものであり、確定原案でないことをご理解下さい。ただ体系はこの通りでほぼ固まりつつあります。では次の案件に入ってよろしいでしょうか。

それでは次の案件「住民アンケートの実施について」事務局説明をお願いします。

#### 4. 住民アンケートの実施について 事務局説明

- 会 長： 10月上旬に発送する予定ということですが、これについてご意見ご質問等ございますか。
- 委 員： アンケートの対象者数は2,000人ということですが一般的なアンケートの回収率はどれくらいでしょうか。
- 事 務 局： 前回の総合計画アンケート調査時では約50%の回収率でした。
- 委 員： 回収数が1,000件くらいだろうという予想ですが、だいたいそれくらいでしたら、結果の誤差はそれほど出ないと思います。
- 委 員： 1,000件ではサンプル数として少ないと思うのですが。
- 会 長： 例えば神戸市160万人弱の人口でアンケート対象者数は10,000件、回収率47～48%であり政令指定都市のようなところでも1万件以上には出しませんので、王寺町の2,000件は十分な数ではないかと思います。
- 事 務 局： 先ほどの前回アンケートの正確な数ですが、今回予定と同様2,000件送りまして、有効回答数932件、回収率は46.6%という結果でした。
- 委 員： 前回平成25年にアンケート調査をされていますが、前回アンケートに回答した人が今回も来た場合、前にもこんなアンケートが来たと思われる方もいるかと思いますが、その点についてはどう考えますか。
- 事 務 局： 王寺町では総合計画以外にも、子どもの未来応援アンケートや介護保険に関するアンケートなどいろいろなアンケートを行っており、総合計画としては総合的な内容で調査を行うのですが、前回から4年が経ち王寺町もさまざまな点で変化も遂げていると思いますので前回回答いただいた方が今回重複しても差し支えないと考えています。
- 会 長： それ以外はございませんか。続いて案件「住民ワークショップ（案）について」事務局説明をお願いします。

#### 5. 住民ワークショップ（案）について 事務局説明

- 会 長： これについて皆様ご意見ご質問等ございますか。ワークショップの位置付けについて理解していただけましたでしょうか。ここに出たさまざまな意見も参考として基本計画の中に組み込んでいきたいと考えています。
- 委 員： 3回のワークショップでどの程度の話が出来るのでしょうか。中身の問題はわからないので、我々審議会はどのように対応すればいいのでしょうか。3回のワークショップでどういう話が決められるのか、この計画の中身との関連が理解出来ないのですが。
- 事 務 局： 最終的に発表など予定していますが、ファシリテーターが非常に重要になってくると考えています。そのファシリテーターへ事前に説明し進行出来るよう進めていきたいと考えています。出てきた意見については資料7基本計画の関連する行政の主な取組や役割分担などへ内容を吟味し、反映していきたいと考えています。また、出てきた意見については審議会にて審議いただきご意見をいただくという流れで考えています。
- 会 長： 位置付けに誤解があってはいけないので私の方で押さえさせていただきます。ワークショップは決定

事項になるものではなく、あくまで必要条件に対する十分条件の役割を果たすものであろうと考えます。私たちは必要条件を押さえなければならない、何かもれおちがないか、違う角度から見たらどうなるのだろうかということを見出すためにワークショップを行うということだと思います。

もう一つの役割としてワークショップを通じて貢献意欲の高い市民層開発につながると 생각합니다。特に学生など若い世代の意見を重視しなければいけないが、アンケートでは若い世代の回答率が低く、意見を引き出しにくいいため、補完するという意味でワークショップがあるのではないかと思います。ワークショップで出てきたものについては審議会の審議の材料に加えさせていただきますのでよろしくお願いたします。

それではこれで案件は全て終了しました。それでは新たな出発として委員の皆様から一言ずつお願いたします。

委員：平成25年に総合計画の策定がスタートして、以前の審議の時に本来はすでに出来ているべきであった総合計画の策定が大変遅れているので早急に進めなければいけないと聞いていたのですが、総合戦略の策定が必要になったためそちらを優先して進めるということになった。そのため審議会が解散したのかと思っていたが、6月議会の一般質問で北村議員が総合計画の策定はどうなっているのかと質問された。再リセットする形で今後を進めていくのかなと思っています。計画年度も変わっていることもあり今回アンケートで住民調査を行い、計画年度が変わるということも含めて考え取り組ませていただきたいと考えております。

委員：お世話になっております。計画策定当初より、4年が経過し、少し期間が空いただけなのにまちの状況が変わり見直しが必要なのだと思います。まちづくりの計画策定に参加することが出来てうれしく思っております。今後ともよろしくお願いたします。

委員：今後の流れとしてはこれでいいかと思っています。この総合計画の中にインフラ整備についてどれくらい入れていく必要があるのかと思っています。

理事：総合計画ですのでインフラ整備についても含めて考えていく必要がありますので、ご支援いただきたく思います。審議していくうえで見えにくい部分については説明もさせていただきます。総合計画とあいまってまちづくり基本構想などこれから作っていく他の計画もありますので、それに関しましても、機会がありましたらご説明させていただきます。それにしましても、総合計画が一番根本の計画になってまいりますので今後ともご審議よろしくお願いたします。

委員：社会教育という視点で感じていますことは、王寺町では本来住民主体でやらないといけない部分を行政がやってくれていることがたくさんあり、参画協働という意味で住民がまちのことをもっと考えていけたらと感じていますのでアンケートやワークショップを通してそういう想いを持ってくれる人材が増えればと思います。

会長：西谷委員や高島委員のお立場だと、生涯学習や社会教育についてこれでいいか見識を存分に発揮していただければうれしいですし、西谷委員は消防や防災に関してシステムのどのなのかという所見などを発揮していただければと思います。よろしくお願いたします。

委員：住民参画について、単なる参加ではなく参画なんだということであり、現在は行政がかなりやってくれている。行政の意向を受けて参加、参画するだけでなく、連絡協議会のような住民組織を作る必要があるかも含めて、考えていかなければと思っています。さらに、そういったことをどのように総

合計画へ反映させていくのかといったところまで勉強させていただければと思います。

委員：先ほど話に出ましたが、総合計画は4年間のブランクがあったということであり、基本構想の審議は出来ていたが、住民にとっては総合計画がない状況でした。そのような中で重要な教育振興ビジョンであったり、地域福祉計画など下位の計画が次々策定されましたので、今後総合計画をまとめあげよ

うとするときに他の計画との整合性をはかる必要があると思います。また、住民がどういう形で総合計画に参画していくか、役割分担の住民、地域、事業者のうち、住民と地域が分かれており、それぞれの立場で何が出来るのかということ盛り込んでほしいと思っております。

委員：計画の策定に参加させていただくことを、ありがたく思っております。住民のワークショップによりこれから担っていく若い方の意見を十分に取り入れて考えていくことは必要なことだと思います。自分自身も計画の策定に参加させていただいて頑張ろうと思っております。

委員：前回から4年間空いたということですが、これは国の地方創生に関する施策によるものであり、仕方のないことであつたと思います。福祉の分野においても国の変化が直接影響するところがあり、国の予算が減れば地方も減る。その中でどのように対応していけばいいかということところです。王寺町においても国の施策が中心となってくところがあるが、10年先20年先になるかもしれませんが国はこうだが、王寺町はこういうことが出来るというような王寺町独自のものが一つくらい出来たらいいなと思います。よろしくお願ひします。

委員：王寺町総合戦略の中で主な取組が着々と実行されていると思ひます。王寺町において高齢化率が増加していきと思ひますので、高齢者にやさしいまちづくりをしていただきたい。また、若い人にとつても住みやすいまちにしてほしいと思ひます。この町で結婚し、子どもができ、おじいさんおばあさんになるまで住んでいけるような、高齢者にやさしいまちにするためにも若い人を呼び込んでいただきたいと思ひます。

委員：私は大きな問題が二つあると思ひます。一つは人口減少です。これを中心に考えていかないといけない。もう一つは高齢者対策の中でも高齢者の再雇用について考えていく必要があると思ひます。また高齢者、障害者の施設の件ですが、施設のある場所はまちはずれが多いため、もっと新しい発想として、町の中心にあつたらいいと思ひます。

会長：いずれ空き家が増え、地価も下がり高齢者や障害者の施設がまちの中心に集まってくと思ひます。

委員：住民参画、少子高齢化、役割分担、働く場などについて若い人の意見を聞きながら進めていただきたいと思ひます。

委員：私が以前から心配していたことですが、王寺町には調整区域が残つており下水が通つていない。また、以前はバスが運行していたが現在は無くなった。同じ王寺町でも違いがあり、苦情もあります。下水については地域的には低いため、どこかでポンプアップが必要になると思ひます。美しヶ丘のように高い所であれば低い所へ流れると思ひます。そういった地域の差についても考えていただきたいと思ひます。また、高齢者が増える中で、認知症の方が増えてくることへの対策を織り込んでいただけたらと思ひます。

委員：皆さまがお話しされたこと、私ももっともだと思ひます。特に参加について、今回アンケートとワークショップにより住民に参加していただくことはよいことだと思ひます。住民の皆さんがアンケートを行うことによつてまちの将来の方向性を決める一助になることを認識していただけたらと思ひま

す。

王寺町の人口は約23,000人で大都市ではしにくいことが王寺町ではしやすい。町の職員と住民との距離も近い。王寺町はポテンシャルが高い。交通も便利で自然も豊かであり歴史がある。しかしまだまだ活かしていない。20年、30年、50年後に何が必要かにらんで王寺町のポテンシャルに合った新しいものを提案していくことが大切だと思います。そのために住民参画も含めて住民一人ひとりが考えることを地域のいろいろな団体が活発になり、その中で動くことが必要であると思います。

会 長： 私の方からはこれからの進め方を考える上での視点というか行政に対するお願いも含めて申し上げます。私は現在生駒市、吉野町、河合町、香芝市の総合計画の審議会の会長をしております。また、王寺町の会長もしているのですが、この計画策定が本格的に開始したことに喜んでおります。皆様方のご心配は計画に基づく団体自治をするその責任の重さだと思います。総合計画は議会はもとより住民の皆様への行政の公約そのものです。選挙の公約よりも私は重たいと思いますので、もう一度体系整理するのは大事な仕事だと思います。そういう意味で今後基本構想については問題ないと考えていますが、基本計画について行政内部で審議されるにおいて逸脱している下位計画がないか、下位計画の方が踏み込んでいるならそれに合わせて書き方を総合計画が変えないといけないかもしれない。計画と計画を合わせてほしい。一方の計画が進んでいて、もう一方の計画は進んでないということがなきようお願いします。

もう一つは基本計画についてですが、目指す姿の基本方針が現状と課題に対応しているか、基本方針と合っていない現状と課題や関連する行政の主な取組は承認しません。目指す理想的な姿を実現するにはこの現状と課題があり、それを解決するため住民、地域、事業者、行政がそれぞれ頑張るという流れでないと本当の総合計画にはならないことを皆様重々認識していると思いますが、この基本計画の整合性については来年度までによくよく内部で協議してください。成果指標についてはこれでよいのか、ということも勉強しましょう。成果指標については、適さない指標もあります。例えとして、ある自治体の担当課長と人権に関して相談した時に人権相談について件数がゼロになることが目標ですと言っていました。相談件数がゼロになるなんてありえない。むしろ件数が増えることの方が行政が信頼されている、あるいは来てよかったという人の割合を出す方が有効分析につながるのですと話しました。この計画が策定完了したら拘束力をもった最上位計画になるのですからそれなりの責任と手順が大事かと思います。計画を変更したいときは審議会にかけるようお願いします。

それでは審議事項が終わりましたので事務局へお返しします。

## 6. 閉会

事務局： 本日は委員の皆様から熱い思いをお聞かせいただきありがとうございました。今後住民アンケートとワークショップを進めてまいります。次回の開催については来年2月頃に予定しております。その頃には日程が決まり次第ご案内し、事前に資料をお持ちさせていただきます。委員の皆様におかれましては、今後とも王寺町総合計画の策定に向けご指導いただきますようよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

以上

